

平成 29 年度 女性委員・会員と議会の意見交換会 (記録)

1. 開催日時 平成 29 年 11 月 17 日 (金) 午後 7 時 00 分～午後 8 時 30 分
2. 会 場 胎内市産業文化会館 2 階 会議室・教養文化室
3. 参加者 21 名 (市内団体の女性委員・会員【13 団体】)
4. 実施要領 (1) 常任委員会別に 4 グループに分け、それぞれのテーマを設定し意見交換を行う。
(2) 産業文化会館の会議室と教養文化室の 2 室を確保し、1 室 2 グループづつとする。
5. 意見交換内容

【1 班】テーマ：『子育て・教育・学びについて』

(子育て支援、こどもの教育、結婚・妊娠・出産しやすい環境づくり等)

【主な発言】

- ・孫の成長が自分の子どもより楽しみ。
- ・子ども (中学生・高校生) の通学時間帯に通学バスがない。のれんす号は時間が合わない。
- ・市で大学教育に、補助金はないのか。大学院に奨学金はあるのか。県では、来年から奨学金は返さなくても良いと聞きましたが。
- ・待機児童について、ママ達に保育園の情報が伝わりづらい
- ・胎内市は、保育園の無料化にならないか。(3 人目は無料)
- ・年度途中の保育園入園は、なかなか叶わないのでは。
- ・それぞれの保育園の特徴が知りたいので、見学会があれば良い。
- ・各保育園の入園パンフレットの充実をお願いしたい。
- ・大勢の大人と関わって育った子供は幸せ。
- ・市民協働 ⇒ ボランティアの役割 (旧黒川村は、ボランティアの下地がないのでは。)
- ・地域で子育て (横道集落の方々は大勢で子どもを胎内スキー場に連れてきていた。)
- ・若い人は、ボランティアを受けるのがウザイのでは。
- ・廃品回収を欠席するなら、お金を支払ってほしい。

- ・校長先生が代わると、学校の雰囲気が変わり、教師の意識も変わる。引継ぎはないのか。
- ・校長と先生の意味の疎通（信頼関係）が大事。
- ・「あいさつ運動」は、効果がある。子供も「おはよう」と返すようになる。
- ・先生のサラリーマン化で、子どもを叱れない。先生の資質の問題。
- ・いじめ問題は、クラス替えで解決できるが、1クラスでは、クラス替えができない。

【2班】テーマ：『子育て・教育・学びについて』

（子育て支援、こどもの教育、結婚・妊娠・出産しやすい環境づくり等）

【主な発言】

- ・妊婦の時に、情報提供して欲しい。自分から情報を取りに行く必要があるが、精神的にも時間的にもその余裕がないので、教えて欲しい。
- ・市報には、情報が掲載してあるが、間近にせまったものばかりなので、もっと大まかでいいので年間スケジュールがあれば助かる。
- ・検診の時に、情報を提供して欲しい。
- ・ママ友と気軽に会う場所が欲しい。大きな公園があればいい。胎内市にないので、新発田市の五十公野公園まで行っていた。
- ・公園に遊具が欲しい。
- ・樽ヶ橋遊園の大型遊具はとても良い。子どもは、喜んで遊んでいた。
- ・子どもを遊ばせる場所が欲しい。新発田にも村上にもあるのに、胎内にはない。
- ・ひだまり保育園の縦割り保育は、良い印象がある。大きい子が小さい子の面倒を見るので、子どもの意識が変わる。
- ・胎内市は、妊娠・出産に関して近隣の自治体に比べて手厚いケアである。
- ・未満児をスムーズに保育園に預けたい。
- ・兄弟姉妹を同じ保育園に預けたい。別々の保育園だと送り迎えが時間的にも精神的にも大変である。

【3班】テーマ：『健康・福祉について』

(健康づくり、生きがいづくり、地域支え合い活動、介護予防等)

【主な発言】

- ・以前、お菓子を配って支援の必要な家庭を訪問する「お元気訪問事業」を行っていたが、徐々に回数が減り、無くなってしまった。
- ・築地や八幡で1日300円でご飯を作って食べるサロンを包括支援で行っていたが、やめてしまった。
- ・鼓岡小学校が廃校となったため、子ども達がふれあう機会がない。
- ・地域のお祭りがあれば、若い人たちがもどってくる。
- ・市の補助金を活用するアドバイスをして欲しい。
- ・健康づくりの大人の屋外遊具があると良い。
- ・市報に給食の献立を載せてもらえば、食育になる。
- ・健伸館の集客が伸びない。奥まっているので看板があると良い。
- ・子どもや高齢者が集える場所があると良い。
- ・防災無線の放送にタイムラグがある。緊急を要するのに、要請から放送まで30分以上かかるとは、事態が深刻になってしまう。瞬時に対応できるようにしたい。
- ・定年を過ぎた男性が家にこもっている。集まれる場所があれば良いのでは。
- ・以前あった地域活動費があれば良い。
- ・集落でも役員はほとんど男性で、女性の意見が反映されづらい。
- ・質問の結果についても、議会報に載せて欲しい。
- ・時間帯が遅いので女性の会は日中にして欲しい。
- ・デマンドタクシーの便数を増やして欲しい。

【4班】テーマ：『生活基盤について』

(道路整備、交通手段の確保、自然保護活動、空き家対策、防災・防犯等)

【主な発言】

- ・ 昨年この意見交換会で、つつじヶ丘地内の交通事故の話をしたが、その後道路に色分けしてもらって有難く思っている。
- ・ 交差点の見づらい場所にカーブミラーが無い所があるが、どうしたらよいか。また、カーブミラーはあるが、曇っていて見づらいものがある。(中条中学校近くのT字路、つつじヶ丘)
⇒ 議員 こちらから要望しておく。
- ・ 坪穴地区のY字路(スキー場方向とロイヤル方向)や中条工業団地のつきあたりで113号線とのT字路に石碑がある場所の草が伸びているが草刈りは行わないのか。
⇒ 議員 これらの場所は、県の管理になっているが地域整備課を通して要望してもらおう。
- ・ 陸上競技場脇の交通公園が利用されていないが、どうなっているのか。
⇒ 議員 この場所は、現在廃止されている。各小中学校で自転車の乗り方について教えている。
- ・ 中条中学校は生徒数が多く、部活の練習場所の確保が難しいため、ぶれすぽを利用しているが、それまでの道が狭く危険である。拡張して欲しい。また、冬期間は1人150円でジャンボタクシーを利用しているが、バスでの送迎はできないか。昨年もこの話を出したのに今年度の予算に組み込まれていないので不満である。
⇒ 議員 ・ 町体の跡地に体育館や武道館ができればいいのだが。
・ 中条中学校区以外は、生徒数減少のため部活が成立しなくなっているが、今後統合の方向がベストではないか。
- ・ このような意見交換について、周知が図られていない。市報等でもっと周知したほうがいいと思う。また、年1回でなく、もっと多くても良い。その後、どのようになったか分からないでは出席しても意味がない。
⇒ 議員 残念ながら議会には執行権がないが、皆さまの意見や要望は執行部にしっかりと伝えていく。

- ・市内に、透析のできる病院がない。中条病院に透析の機械があれば助かるのだが。
 - ⇒ 議員 ・月 4,000 円の交通費助成がある。
 - ・坂町病院活性化のため、透析患者は坂町病院を利用して頂いている。
- ・地域によって、子どもの数が少ないところもあり、不安である。高齢者は集まる場所があるが、子どもは集まる場所がない。なかよしクラブ等は、時間が決まっている。
 - ⇒ 議員 西本町では、こども食堂を始めた。他でも広がっていけばいいのだが。
- ・学校給食がおいしくない。量が少ない。
- ・胎内小学校前の道路に消雪パイプが欲しい。
- ・鷹の巣街道の吹きだまり防止用の板の設置をもっと早くやって欲しい。また、この街道は、速度制限の標識がないので飛ばす車が多い。標識を設置して欲しい。
 - ⇒ 議員 執行部に要望しておく。
- ・本町通りから中条小学校に通じる大川町の通りが狭くて危ない。
 - ⇒ 議員 用地買収が難しいので、無理ではないか。
- ・荒忽前の道路、オーロラ前の交差点付近、及び鼓岡の橋の所が、雨水や雪解け水が溜まってガブガブになるが何とかならないか。